



登別ブランド推奨認定商品を紹介する『鬼のイチオシ』。今回は『文志郎の鹿角納豆』。穂別産の大豆『トヨマサリ』は、生で食べてもえぐみのない極上品。この豆を、薬用キノコ『鹿角靈芝』のエキスで活性化させた独自の納豆菌と浄活水器を通した水を使い、手づくりで仕上げました。強い粘りとまろやかな香り、そして噛むほどに旨みがにじみ出る、まさに『オニウマ』な逸品です。

登別ブランド推奨認定商品 NO.2
文志郎の鹿角納豆



文志郎の鹿角納豆

内容量/50g×2

道南平塚食品株式会社

幌別町4丁目12番地1 ☎01216701557

<http://www.bunshiro.jp/>

【主な取扱店】

豆の文志郎（幌別町）、ポストフル登別店（若山町）、第一滝本館、登鬼屋（ともに登別温泉町）

※来店のほか、電話やファクス、インターネットからもお買い求めいただけます。



登別ブランド
推奨認定商品紹介

人が輝き まちがときめく



仲間たち Group

いきいきサロン ききょう

気軽に集まり楽しく交流
これが元気の秘訣です。

『いきいきサロンききょう』は、高齢者が気軽に集い、楽しく交流する機会を提供することを目的に発足し、毎月1回、主に幌別地区を中心に活動しています。「活動拠点は持たず、毎月いろいろな場所に集まって、おしゃべりやゲーム、運動などを楽しんでいます。8月には老人趣味の作業所（幌別町）で、『登別窯』の皆さんと陶芸も楽しみました。会員の方は、年間の予定から興味や関心があるものを選んで参加し、無理をせず楽しんでいきます」と話すのは代表の国崎さえ子さん。「いきいきサロンは町内会などが主体となつて行うところが多いですが、

わたしたちのサロンは、どこにお住まいの方でも参加できます。ぜひお誘い合わせの上で参加ください」と呼び掛けていました。会員の羽澤ケイさんは、「いつも家の中には、気持ちも閉じこもってしまいますが、こうして外に出て、いろいろな方とお話しすることがわたしの楽しみです」と話してくれ、また、草野ノブ子さんは「83歳になります。わたしの元気の秘訣は、外に出掛けることと人と話すこと。月に1回の活動はいつも楽しく参加しています」と話してくれました。入会を希望する方は国崎さん（☎013848）まで。

